



第15-G02号

2015年4月22日

**経堂・町田・座間地区が、国土交通省「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」に認定**  
**沿線の活性化と暮らしやすさの向上を目指して**  
**「小田急沿線 住まいをつなぐ プロジェクト」始動！**  
**— 住みかえ支援の強化や、社会問題化する空き家問題にも対応 —**

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：山木 利満）および小田急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区 社長：雪竹 正英）では、国土交通省による「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」に事業提案を行い、2015年2月5日に、経堂・町田・座間地区の約22,000世帯が対象地区に採択されました。

これを受け、小田急グループでは、2015年4月22日（水）から「小田急沿線 住まいをつなぐ プロジェクト」を始動いたします。本プロジェクトでは、良質な住宅の継続的な供給や、住まいの検査やリフォーム工事を通じて既存住宅の価値を高めるとともに、新たに「小田急 住まいのプラザ」における相談窓口の開設や、空き家管理サービスを開始し、住みかえ支援を強化してまいります。

これらを通じて、既存住宅の循環活用を促進させ、社会問題化している空き家問題に対応しながら、沿線の活性化と暮らしやすさの向上を図ってまいります。

**□経堂・新百合ヶ丘・本厚木の「小田急 住まいのプラザ」に相談窓口を開設**

小田急不動産および株式会社小田急ハウジング（本社：東京都渋谷区 社長：岡田 吉彦）は、4月22日（水）から、3店舗の「小田急 住まいのプラザ」に「小田急沿線 住まいをつなぐ プロジェクト」の相談窓口を開設し、売買・賃貸・リフォーム・注文住宅をはじめ、空き家問題や住みかえ支援など、住まい・暮らしのあらゆるご相談にお応えしてまいります。

**□ALSOK（総合警備保障株式会社）と提携した空き家管理サービスを開始**

小田急不動産では、4月22日（水）から、ALSOKと提携した空き家管理サービスを開始します。お客さまのご負担を軽減するため、空き家の状況を警備会社が定期的に確認するほか、空き家の資産活用などについても定期的に情報を提供してまいります。

**□補助金によって、住まいの検査・リフォーム工事をサポート（※）**

- ① 住宅の検査・診断の費用を補助（上限10万円／戸）
- ② 自宅の売却・賃貸を行う場合、リフォーム工事費総額の3分の1を補助（上限100万円／戸）

※経堂・町田・座間地区の約22,000世帯が対象となります。



（世田谷小田急住まいのプラザ）



（ロゴマーク）

「小田急沿線 住まいをつなぐ プロジェクト」の概要につきましては、下記のとおりです。

## 記

### 1. プロジェクトの概要

#### (1) 相談窓口の開設

住まいに関するサービスをワンストップで提供する「小田急 住まいのプラザ」にて、相談窓口を開設し、住まい・暮らしのあらゆるご相談にお応えします。

- ① 開設 日：2015年4月22日（水）
- ② 場 所：世田谷 小田急 住まいのプラザ（小田急線「経堂駅」徒歩3分）  
新ゆり 小田急 住まいのプラザ（小田急線「新百合ヶ丘駅」徒歩1分）  
あつぎ 小田急 住まいのプラザ（小田急線「本厚木駅」徒歩6分）

#### (2) 空き家管理サービスの開始

ALSOK（総合警備保障株式会社）と提携し、空き家管理サービスの取り扱いを開始します。

- ① 開始 日：2015年4月22日（水）
- ② 基本サービス内容：見回りサービス・投函物整理サービスの実施、管理内容のご報告（月1回）
- ③ 料 金：月額4,000円（税別）  
※ホームセキュリティご契約先の場合は月額2,000円（税別）
- ④ 特 典：I e t o（アイエト※）会員は初回2ヵ月警備料金が無料（2015年6月末まで）
- ⑤ 提携先・連絡先：総合警備保障株式会社（0120-39-2413）  
※小田急を通じて、お住まいに関するお取引きをさせていただいた皆さまの会員組織

#### (3) 補助金によって、住まいの検査・リフォーム工事をサポート

小田急電鉄および小田急不動産では、経堂・町田・座間の3地区において、国土交通省による「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」の事業採択を受けました。これにより、対象エリアにお住まいの方々は、以下のサービスを受けることができます。

- ① 住宅の検査・診断の費用を補助（上限10万円／戸）
- ② 自宅の売却・賃貸を行う場合、リフォーム工事費総額の3分の1を補助（上限100万円／戸）

### 2. お問い合わせ先

世田谷 小田急 住まいのプラザ	TEL	0120-709-098
新ゆり 小田急 住まいのプラザ	TEL	0120-090-918
あつぎ 小田急 住まいのプラザ	TEL	0120-096-209

以 上

別紙 「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」について

1. 事業主体

- (1) 代表企業：小田急電鉄株式会社
- (2) 共同提案者：小田急不動産株式会社（住宅団地の実態調査、住みかえ調査）  
株式会社ブルースタジオ（企画・監修）
- (3) 協力会社：株式会社小田急ハウジング（住宅の検査・リフォーム工事実施）

2. 事業内容

- (1) 住宅団地の実態調査、住民ニーズの調査および分析
- (2) 住みかえに関する情報の提供
- (3) 住宅の検査・調査を行う住宅診断の補助（上限10万円/戸）
- (4) 住みかえに伴うリフォーム工事費総額の3分の1を補助（上限100万円/戸）
- (5) 住民ニーズの高い生活利便施設の整備

3. 対象地区の概要

エリア	経堂駅周辺エリア	町田やくし台・森の丘エリア		座間駅周辺エリア
		やくし台	森の丘	
所在地	東京都世田谷区 赤堤1～3丁目 宮坂1～3丁目 経堂1～5丁目	東京都町田市 薬師台1～3丁目	東京都町田市 金井6丁目	神奈川県座間市 入谷1～5丁目、明王 立野台1～3丁目 栗原中央1～6丁目 緑ヶ丘1～6丁目 座間1・2丁目
交通 (小田急線)	「豪徳寺駅」「経堂駅」 「千歳船橋駅」周辺	「鶴川駅」バス約8分	「鶴川駅」バス約5分	「座間駅」周辺
開発時期	—	1981～ 1985年	1983～ 1987年	1961～ 1969年
持家世帯 (※)	9, 127戸	869戸	581戸	11, 735戸

※平成22年度国勢調査データによる



経堂エリア



町田エリア



座間エリア

#### 4. 対象地区での取り組み

##### (1) 経堂地区

- ① 小田急電鉄・小田急不動産・小田急ハウジングにおいて、戸別訪問によるお客さまのニーズ調査・コンサルティングを実施（2014年9月）
- ② 住みかえ相談窓口「世田谷 小田急 住まいのプラザ」を開設（2015年4月）

##### (2) 町田地区（やくし台・森の丘）

- ① 小田急電鉄・小田急不動産の旧分譲団地（やくし台674区画、森の丘404区画）
- ② 小田急不動産にて、「リーフィア町田やくし台 最終期」（総戸数11区画）を販売中

##### (3) 座間地区

4棟からなる社宅のうち2棟（3・4号棟計55戸）を大規模リノベーションした賃貸住宅「ホシノタニ団地」の4号棟（27戸）が竣工。（2015年3月）

<ホシノタニ団地の今後の予定> ※2015年6月末を目途に随時開設予定

- ① ホシノタニ団地敷地内に株式会社アグリメディアが運営する「会員制サポート付貸し農園『シェア畑』」
- ② 座間市と連携し、ホシノタニ団地4号棟内に「子育て支援センター」
- ③ ホシノタニ団地敷地内に「会員制ドッグラン」
- ④ ホシノタニ団地3号棟（28戸）

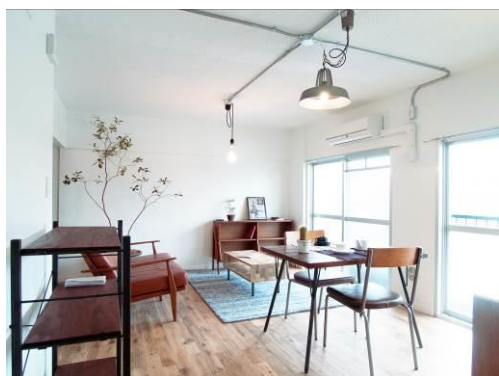
詳細な日程は随時お知らせします。



4号棟外観



4号棟1階居室専用庭



モデルルーム



4号棟子育て支援センター